

科目区分	専門教育科目	科目名	幼児体育		科目コード	18Y350	担当者	蛭原 正貴			
対象学生	幼児教育学科 1年生・2年生		学期区分	1年後期・2年前期	単位数	2	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件		必修			
						免許・資格要件	幼稚園教諭選択必修、保育士選択必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
幼児の運動遊びに関する教材、教具、取り扱い、援助の方法について理解を深めるとともに、運動の基礎的技能を身に付ける。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・表現・創造力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	幼児の運動遊びの教材、教具、取り扱いについて理解する。					○	○	○			
2.	幼児の運動遊びの援助の方法について理解する。										
3.	幼児の運動遊びの展開に必要な基礎技能を習得する。										
4.						○	○	○			
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度（25%） 提出物（10%） 実技試験（65%）					
各種の教材、教具を使用し実技形式で行う グループによる創作活動を演習形式で行う 授業内容を基にレポート課題を課す											
準備学修						課題等への対応					
日頃より健康管理に留意し、授業に臨めるようにしておく。 習熟に時間を要する課題については、早めに取り組むようにする。 予習・復習については、年間（前、後期合わせて）45時間を確保すること。						随時実技試験を行う。					
授業計画											
第1回	オリエンテーション・素材遊び（ゴム）				第16回	オリエンテーション（コーディネーショントレーニング）					
第2回	ゴム跳び試験・小遊具遊び（ビーンバッグ）				第17回	素材遊具を使った運動遊び（新聞紙）					
第3回	伝承遊び・鬼遊び				第18回	素材遊具を使った運動遊び（ペットボトル）					
第4回	昔遊び（お手玉・けん玉・あやとり・竹馬他）				第19回	小型遊具を使った運動遊び（ボール）					
第5回	昔遊び（お手玉・けん玉・あやとり・竹馬他）				第20回	小型遊具を使った運動遊び（フープ）					
第6回	昔遊び（お手玉・けん玉・あやとり・竹馬他）				第21回	小型遊具を使った運動遊び（実技試験）					
第7回	昔遊び試験				第22回	大型遊具を使った運動遊び（鉄棒・マット）					
第8回	幼児体操の研究（運動の種類・解説）				第23回	大型遊具を使った運動遊び（鉄棒・マット）					
第9回	幼児体操の研究（試験）				第24回	大型遊具を使った運動遊び（鉄棒・マット実技試験）					
第10回	幼児体操の実践①（幼児向けダンス）				第25回	大型遊具を使った運動遊び（跳び箱・平均台）					
第11回	幼児体操の実践②（乳児向けダンス）				第26回	大型遊具を使った運動遊び（跳び箱・平均台実技試験）					
第12回	小型遊具を使った運動遊び（小型ボール）				第27回	パラバルーン（操作法）					
第13回	小型遊具を使った運動遊び（小型ボール試験）				第28回	パラバルーン（演技作品創作）					
第14回	小型遊具を使った運動遊び（縄）				第29回	パラバルーン（演技作品創作）					
第15回	小型遊具を使った運動遊び（縄試験）				第30回	パラバルーン（演技作品発表）					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	なし				受講生へのメッセージ	健康管理に留意し、遅刻、欠席がないよう心がけてください。 動きに伴う活動にふさわしい服装を準備しましょう。 ①体操服・体育館シューズの準備 ②長い髪は束ねる ③爪は短く保ち、アクセサリをはずす ④貴重品はロッカーに入れ、鍵をかけて自己管理をする					
参考書等	すこやかな子どもの心と体を育む運動遊び 井上勝子編著 建帛社 プリント配布										